



北三陸から、  
世界の海を豊かにする

Enriching  
the world's oceans  
From  
Kita-Sanriku

株式会社北三陸ファクトリー  
渋谷 風雅

# 前浜を取り巻く、磯焼けの状況



Google

# 直近2年間の高水温による、藻場消失の加速

## 日本近海で記録的に高い海面水温が続いています ～9月は特に記録的～

日本近海では2023年(令和5年)春以降記録的に高い海面水温が続いています。9月の平均海面水温は、統計を開始した1982年以降で9月として最も高く、**平年差が+1.6℃と特に大きくなりました。**

気象庁では、アルゴフロートによる自動観測(別紙参考1)、衛星観測やモデル解析等により、日本近海の海洋の状況や変動を把握しています。

- 
- 
- 

同じ9月でも、日本近海の海面水温は年々幅広い範囲で上昇傾向が顕著に見込まれ(参考リンク②)、海洋環境や天候への影響が懸念されます。

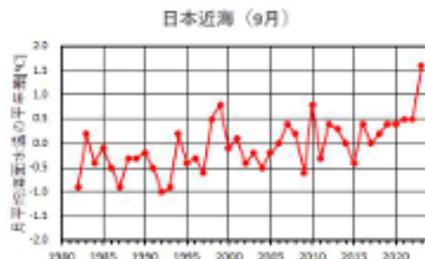
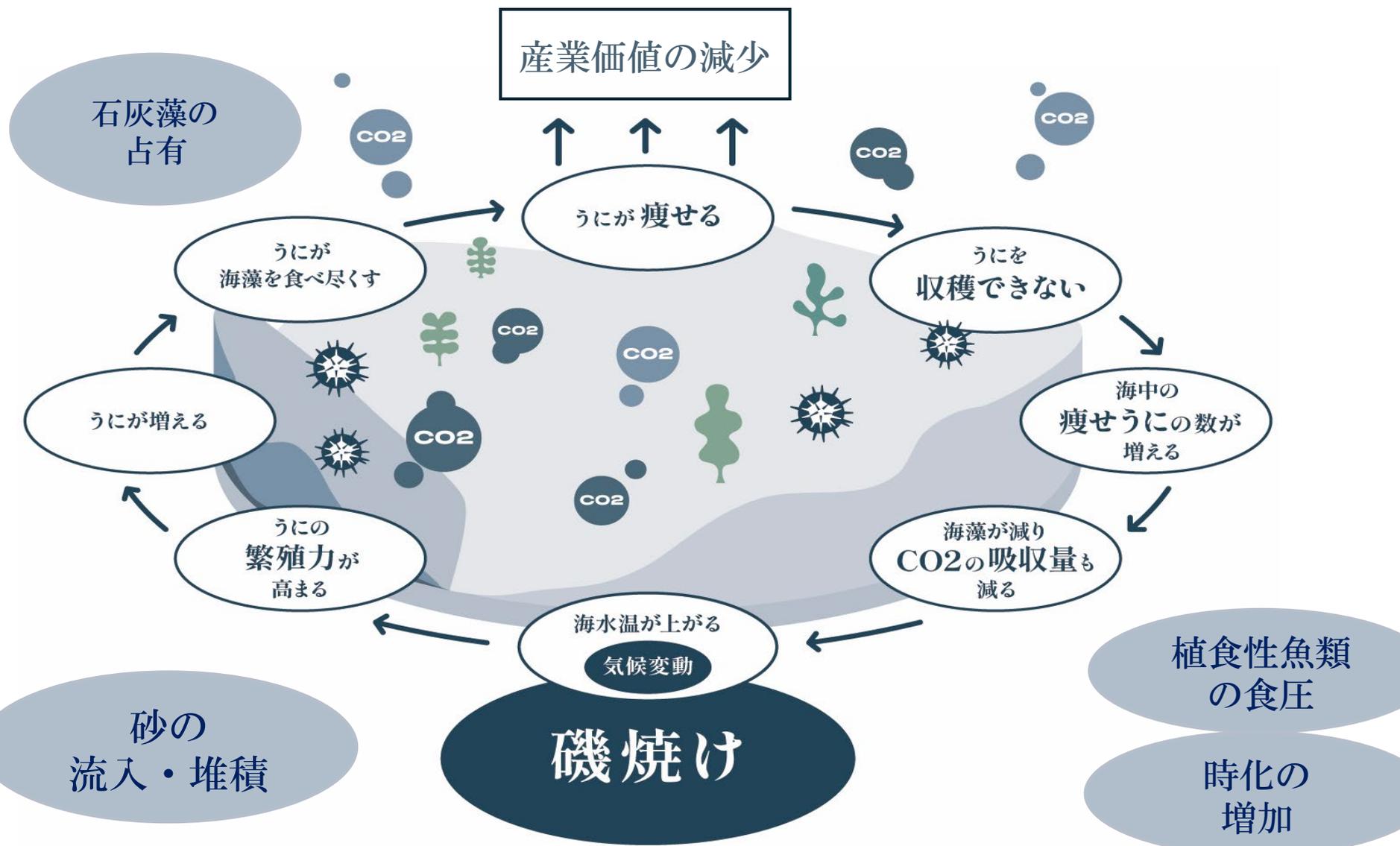


図 日本近海の9月の平均海面水温の平年差の推移(1982～2023年)

| 順位 | 年    | 平年差   |
|----|------|-------|
| 1  | 2023 | +1.6℃ |
| 2  | 2010 | +0.8℃ |
|    | 1999 |       |
| 4  | 2022 | +0.5℃ |
|    | 2021 |       |
|    | 1998 |       |

表 日本近海の9月の平均海面水温の平年差の統計を開始した1982年からの順位。

# 磯焼けと地域特産のウニ【産業】



## 【水産業】

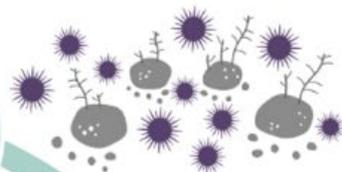
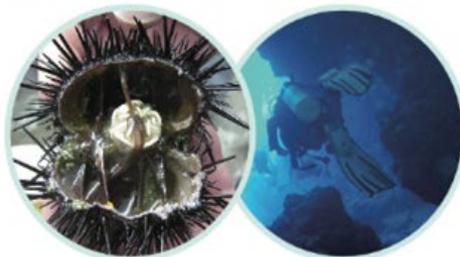
- 水揚げの減少
- 収入低下に伴う、漁業者の減少
- 他の採介藻に対する影響
- 2次産業・3次産業へのダメージ



# UNI-VERSE system

## うにの再生養殖システム

01 海の磯焼け地域から「やせうに」を採捕・駆除



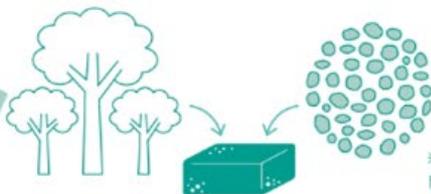
02 独自開発のうに生簀・うに用飼料（はぐくむたね<sup>®</sup>）で「やせうに」を再生養殖



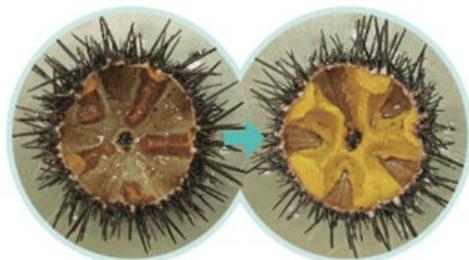
未利用の海藻残さを活用したうにの飼料開発

※うに殻活用の堆肥ブロックは北海道の積丹町の開発事例です。現在実証実験中となります。

03 うに殻を砕いて堆肥ブロック化、藻場の再生を促す

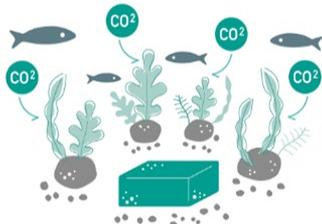


04 うに養殖による高付加価値化、磯焼け地域の再生を実現



食用うに・素材原料商品化

藻場再生によるCO<sub>2</sub>吸収源（ブルーカーボン）の増加



# うに再生養殖【はぐくむたね®】

北海道大学と基礎的な配合を開発  
(特願2022-001952)

①味/色ともに  
天然のウニに近い飼料

②養殖期間が短い【10週間】\*

③磯焼け海域に多い、高齢化した  
食べても太らないウニに有効な飼料

\*水温・海域・養殖環境により、より長期の給餌を必要とする場合があります。



# HAGUKUMU-TANE

はぐくむたね

# うに再生養殖【はぐくむうに】



# うに再生養殖【はぐくむうに】②

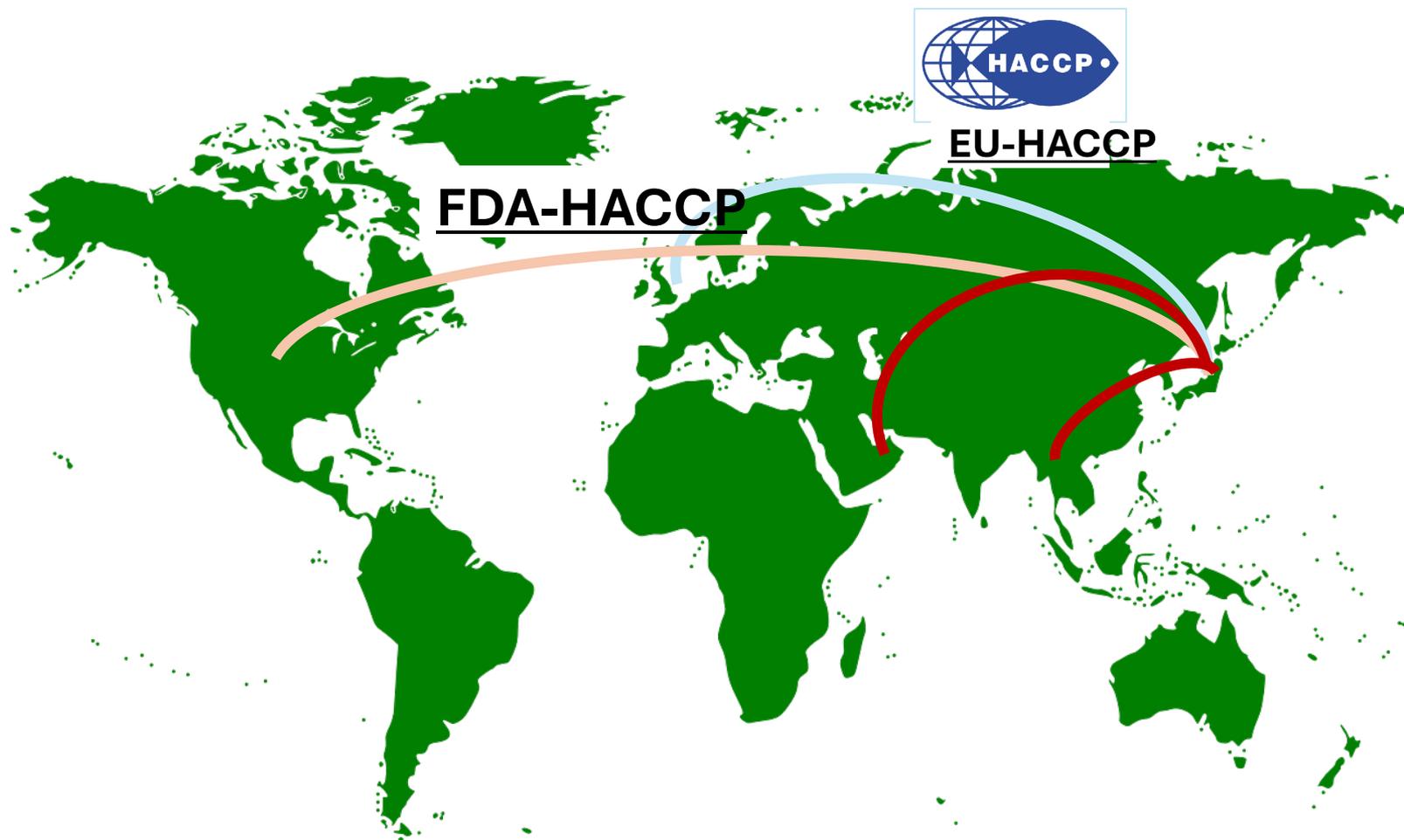


●海外での販売【NY】



●国内での販売【NY】

# うに再生養殖【はぐくむうに】 ③



EU-HACCPは、2024年12月に取得済み  
今後、FDA-HACCPの取得とEU圏へのはぐくむうに出荷を目指す

# うに殻の利活用【藻場再生】

北海道積丹町で開発しているウニ殻肥料を参考に、  
北海道大学が作製した

ウニ殻・天然ゴムを用いた施肥材を岩手県洋野町の海で検証中  
※北海道大学・浜虎丸（洋野町漁業者）と共に実施

- ・ 溶出する栄養塩による海藻の生育促進と  
施肥材によるウニの忌避効果を検証中



# うに殻の利活用【藻場再生】

長崎県・佐賀県・鹿児島県・北海道で使用実績のある藻場礁（リーフボール）にウニ殻・天然ゴムを混ぜ込みウニによる食圧下での設置試験

- ・ 通常のコングリート/栄養塩添加のリーフボール/  
ウニ殻・天然ゴム・栄養塩添加のリーフボール  
の三種類を設置比較  
※2024年12月開始



**周辺環境で行う、藻場再生活動**

**の一方**

**全国の藻場再生活動を  
より加速する行われる仕組みが必要**



# UNI-SUMMIT の開催



運営元  
一般社団法人moova  
株式会社北三陸ファクトリー

助成  
公益財団法人日本財団

# 藻場再生プラットフォーム①

## 【参加募集】

藻場資源再生推進に取り組む、

**当事者・実践者・研究者・支援者**

## 【目的】

持続可能な藻場資源再生を通じた海洋環境の改善

に向けた、

**立場・セクターを超えたプラットフォーム**

## 藻場再生プラットフォーム②

日本や地域の広い視点から  
本質的課題に向き合い

必要なシフトを捉えた、  
オープンイノベーションの創出

# 藻場再生プラットフォーム②



Facebook

OPEN Q&A

テーマ募集



オンラインイベント

note

記事化



イベント

## 藻場再生プラットフォーム②



Facebookグループ

藻場再生プラットフォーム

Nice To "Sea" You

加入はこちらより

